

警察庁によると、2024年にSNSやオンラインゲームを通じて犯罪に巻き込まれた18歳未満の子どもは1486人で、全体では前年比で179人減少したものの、オンラインゲームによる被害は98人で前年比10%増となつています。類型別では、不同意わいせつや略取誘拐など「重要犯罪」が458人と最多で、「児童ポルノ」が414人、「青少年保護育成条例違反」が345人です。被害者は中学生が715人、高校生が582人、小学生が136人でした。オンラインゲームでは、一緒にゲームを攻略するうちに親密になり、チャット機能で個人情報

## オンラインゲームに注意!

りを、チャット機能で個人情報を教えた後に

被害に遭うケースが目立っています。見知らぬ人物に誘い出される危険性があることを家庭でも伝えましょう。

防犯一口メモ